

GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race2020 北海道シリーズ第3, 4戦 報告書

大会名:北海道クラブマンカップレース

開催日:2020年9月27日

開催地:十勝スピードウェイ(北海道河西郡更別村字弘和477番地)

コース全長:3,405m

順位:予選1:3位

グリッド:3

決勝:3位

予選2:6位

グリッド:6

決勝:8位

参加台数:15台

路面状況:予選:ウェット・決勝:ドライ

タイム:予選1:1'48"680

予選2:1'49"522

決勝1:1'47"345

決勝2:1'47"093

ドライバー:みなびよ

ゼッケン:18号

エントリー名:ADVICS桜織ヴィッツ



目標:全シリーズでポイント獲得(10位以内入賞!)北海道は表彰台(3位以内入賞)

【前日練習】

到着後、いきなりスポーツ走行が中止になり、ガソリン満タン、タイヤも作ってもなく、かなり困るという話をしたら、最後の枠が復活になりました。雨の中の晴れタイヤ作りで走行するも滑りまくります。みんなも滑るし、中々クリアにならないしでばたばたした走行になりました。明日は晴れるかもしれないけど今は雨、タイヤは晴れ、わかっちゃいたけど全くグリップしませんでした。最後に2輪土に落ちたけどまあいいかとそのままアクセルを踏んだら、ハンドル切っているのに車が真っ直ぐ進み、埋まりました。少しずつ踏んでなんとか脱出するも泥だらけの草だらけ。



そのまま洗車しました。明日は朝は乾いてないかもしれないから晴れタイヤで雨を走る練習もせねば。

【予選】

アドバイザーと話し合い、自分にしては珍しい、予選、路面が悪いため待ちました。時間になったら全員コースインするからびっくりしましたが、タイヤを温存するためと、走行中に乾くと思ったので、半乾きの路面を乾かしてもらい。晴れセットでコースイン。集団に入りそびれるも、単独でめげずに頑張り、最後の最後で3位に飛び込み予選終了。いつもなら時間が無くなると、焦ってしまうのに今回は落ち着いて走ることが出来ました。第1ヒートは記念すべき自身JAF200戦目です。絶対表彰台乗ります。



【決勝第1レース】

スタートは少し焦ってしまいましたが、その後1～2位の車をひたすら追いかけてやろうと思いましたが、3コーナーで早くも地元トップドライバー135号車が真後ろに来ていました。そのストレートで突然車がぶれだし、がたがた言って、壊れたかなと思いましたが、何とか走行するも、後ろからは威嚇され、べた付けされながらもなんとか頑張ります。離れたりつかれたりでかなり疲れましたが最後まで守りきり、3位表彰台に上がることができました！現在シリーズ1位の赤堀選手によくやったと言われました。そして、まさかの現在シリーズ2位です。一瞬でもうれしいですね。ラストレースは予選のセカンドタイムで6番グリッドからのスタートですが引き続き自分らしさを忘れずに行けるところまで頑張ります。連続表彰台は初めてです、すごくうれしいです。



【決勝第2レース】

スタートグリッドにSRファクトリーの皆さんもきてくれました。ありがとうございます。スタートは可もなく不可もなく、当たり障りなく6位を走っていましたが、後半集中力が欠けてしまい、730号車にインを取られてしまい、そのまま並走して2コーナーアウトに入り失速してしまい、2台に抜かれるいつものパターン、まだ距離があると思っていましたが、ストレートでスリップではなく追いつかれて、気が付かずちょっとペースが乱れてしまい



ました。その後は2台を追いかけるも、チョコチョコしたところで追いつくも肝心なところで追いつかない。ちょっと疲れてしまったのか、集中力も欠けてしまいシリーズも下位に沈んでしまいました。

これでこの車での十勝のレースはこれで終了。しかし自分はまだ関東シリーズに、グランドファイナルが待っています。更にはラリーも始まったばかり、残りも無理せず頑張ります。帰っていると今年に入って車がガタガタと衝撃を受けることが時々あり、点検するもわからず北海道に来て第1レースからアクセルを踏むたびに、ガタガタ道を走る様な衝撃で車の動きも衝撃で全くわからず。ロールバーは揺れに揺れ、



という症状が出て簡単に言うと常にフラットスポットのあるタイヤで走る感じです。サーキットでいうならタイヤカスを拾いまくったタイヤで走る感じで、これがアクセルを踏むとがたがたと起こるんです。何とかそのまま帰り、車を点検するとエンジンマウントが切れているとのことで、交換し



ましたがそれでも治らず、更に点検をするとドライブシャフトが、本来は動かないはずなのに、触ってうごく、とのことで、分解してみたらばらばらになっていました。原因はこれだったみたいです。無事原因がわかってよかったです。レース時に壊れていたのに、表彰台に登れたので、どうにかなるもんだなと思いました。

最後になりましたが、いつも支援して頂いております、株式会社アドヴィックス様、ふじよしだ振興財団様、SRファクトリー様、ネットヨタ愛知様、ペトロテック有限会社様、リキテック様、R'S DESIGN様、菱木レーシング様、タイマー様、オートモデラーズカフェ様、クリスタルボディ横浜様、T. M. WORKS様、株式会社シロマ様、LoveDrive様、EMCエンジニアリング様、有限会社アールエーシー様、熱中対策水様、現地、地元で応援して頂いた皆様、本当にありがとうございました。引き続き応援・ご指導・ご協力宜しくお願い致します。



